

カチオン水系1液エポキシ万能シーラー

F ☆ ☆ ☆ ☆

ダイヤ ワイドシーラー

ダイヤ ワイドシーラー ホワイト

JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー

ダイヤワイドシーラーが塗装工事を改革します。

地球環境の維持と改善が叫ばれている現在、都市部や住宅密集地域での新築・改修工事にも、大気汚染・健康障害・引火など周辺環境への配慮と安全管理が要求されています。

ダイヤワイドシーラーは使いやすい水系一液のエポキシシーラーで、火気・溶剤臭の心配がなく、浸透性にすぐれていますので、あらゆる下地や旧塗膜に適応、新築はもちろん、改修工事の完全水系仕様を、溶剤系同等の性能で可能にします。

特長

今、水系シーラーが変わる!

水系一液

取扱いが簡単な水系一液タイプですので、火気・溶剤臭の心配がなく、施工・管理が容易な上、安定した性能が得られます。更にヤニ汚れや、シミに優れた効果を発揮します。

高浸透 固着性

浸透性にすぐれ、脆弱な下地に浸透して表面を固化するだけでなく、硬くて緻密な下地にも良好な浸透性を発揮します。

優れた 下地適性

弾性系を含めて各種旧塗膜との密着性にすぐれていますので、改修工事にも最適です。

幅広い 仕上適性

汎用の複層塗材のみならず、弾性塗材の下塗材としても使用できます。



株式会社 ダイフレックス

ダイヤ ワイドシーラー/ワイドシーラーホワイト



新築から改修までワイドに対応。

新築下地：コンクリート、PC板、GRC板、ケイカル板、押出し成型板など
 改修旧塗膜：弾性系仕上材、吹付けタイル、スタッコ、リシン、アクリルエナメル、
 ウレタンエナメル、エマルジョン塗料、塩化ビニルエナメルなど
 適合上塗材：複層弾性、単層弾性、各種吹付けタイル、リシン、スタッコ、
 各種水系仕上材など

標準施工工程

● 新築・改装一般施工

工程	材料名	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
1	下地調整						
	新築下地：素地は放置して十分に乾燥させる。汚れや付着物はブラシ、研磨紙、布等を用いて除去し、必要に応じ水洗いをする。 改修旧下地：脆弱な部分または浮きや剥離部分は充分除去してください。コンクリートの欠けやひび割れ、鉄筋発錆による損傷はきちんと補修してください。						
2	下塗り	15kg	0.1~0.2kg/m ² 75~150m ² /缶	1	—	2時間以上	刷毛、エアレス 中毛ローラー
2	下塗り	15kg 1.5~4.5% _{増減}	0.1~0.2kg/m ² 75~150m ² /缶	1	—	2時間以上	刷毛、エアレス 中毛ローラー

※所要量は1回塗りの場合の標準値であり、下地の種類や状態により増減します。

包装単位

ダイヤワイドシーラー 15kg缶
 ダイヤワイドシーラーホワイト 15kg缶

施工・管理上の注意点

- カチオン形塗料ですので、他種塗料との混合はできません。
- 材料の保管は、冬期は室内で、その他の季節は直射日光を受けないところで行なってください。
- 気温 5℃以下、降雨、降雪、強風時および湿度 85%以上の場合は施工を避けてください。
 また、降雨時は、下地面が均一に乾いているところを確認してから施工してください。
- 施工はエアレス、中毛ローラー、刷毛等で下地面に塗布してください。
- 材料は付着、乾燥しますと取れませんので、完全に養生してください。
- 下地の吸込みが著しい場合は、2回塗りしてください。
- ダイヤワイドシーラーホワイトは浮き水が発生している場合がありますので、ご使用前に充分攪拌してください。
- さげ缶等はプラスチック容器を使用してください。金属類はサビが発生します。
- 刷毛およびローラーは他種塗料と混合して使用しないでください。
- 施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点について仕様書等をご確認下さい。
- 施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート (SDS) をご確認ください。



取扱店

〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル
 ☎ (03) 5322-7020 FAX. (03) 5322-7021
 URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。